

【学校教育目標】「感謝の心をもち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」



# 学校だより 堂崎つ子

第19号

令和7年11月20日  
南島原市立堂崎小学校  
校長 末吉 優

創立150周年記念式典開催 11月16日(日)

松本市長様をはじめ多くの御来賓、保護者・地域住民の皆様の御臨席をいただき、「南島原市立堂崎小学校創立150周年記念式典」を開催しました。実行委員会のメンバーを中心に一年ほど前から準備を進めてまいりましたが、多くの皆様の御理解・御協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。

式典の第2部は、「お祝いの会」として①演劇「バック・ツー・ザ・堂小」 ②児童発表(1~3年:群読「祭りだわっしょい 堂小150周年記念式典Ver」、4年:発表「ふるさと堂崎」、5・6年:よさこいソーラン) ③全校合唱「世界がひとつになるまで」 ④校歌斎唱 という流れで児童進行係が進めました。どれも、堂崎小学校が150年という長い歴史を刻んできた、そして、これからの中崎小学校の新しい歴史・未来を創り上げていくという熱い思いで、心を込めて力強く発表や表現を行ったことを御報告いたします。



<全校合唱>



<1~3年「群読」>



↑ <4年「ふるさと堂崎」>



↑ <5・6年「よさこいソーラン」>

<演劇> ↓



実行委員会につきましては、「式典部」、「記念誌部」、「事業部」という3つの組織で構成し、それぞれの部長さんを中心に行っていただきました。構成員につきましては、パンフレットに掲載していたとおりです。また、一つの区切りとして記念式典は終わりましたが、今後時期を見て、記念植樹が計画されていることをお知らせいたします。

有馬無双凧保存会の皆様による「凧のお話」 11月7日(金)

創立150周年記念事業の取組の一つとして、「有馬無双凧保存会」の皆様(小田原様、水江様、池田様、陣川様)による「凧のお話」をしていただきました。凧は、子供の成長や、家の新築の際、家庭の発展と安全を願って作られてきたそうです。

150年という節目の年、子供たちの思い、希望、夢を表現するため、今回企画の運びとなりました。集会が終わると、児童数準備していただいている凧の絵付け作業へのアドバイスをいただきました。式典会場に児童全員分の凧を展示し、記念式典に花を添えました。



## 第2回避難訓練（火災）10月30日（木）「あわてず すばやくひなん」

家庭科室から火災が発生したという想定のもと、避難訓練を行いました。  
非常ベル・放送があった時は、全てのこと、話をやめ、その状況を正確に把握しなければなりません。慌てることなく、先生方の指示のもと安全に運動場へ避難することができました。



私が話した内容は、

- ①いつ・どこで火災に遭うかもしれない。煙を吸わないためにも、ハンカチは身に付けておくこと。
  - ②これから寒くなる。ストーブの近くに燃えやすいもの（洗濯物など）を置かない。
  - ③台所のコンロ（火のそば）から離れない。
  - ④コンセントのホコリに気を付ける。掃除をこまめにしておく。
- の4点でした。御家庭では、タバコやろうそくの火の不始末等に気を付けていただきたいと思います。季節は、短い秋をとおり過ごし、急に冬が訪れようとしています。空気が乾燥したり、風が強くなったりして火災が起こりやすい季節になりました。

最後に、11月9日～11月15日は、全国火災予防運動でした。全国統一防火標語を紹介します。

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

## 収穫の秋・実りの秋を楽しむ 11月12日（水）

曇り空ではありましたが、たてわり班で芋掘りを楽しみました。玄関前で行った開会式では、1年生が元気に、始めの言葉を述べました。収穫の喜びを体全体で表現する児童が印象的でした。実際に掘る作業においては、傷つけないようにひたすら掘る児童、3～4人で力を結集して芋を掘り起こす様子、掘り起こしたサツマイモの大きさや形に一喜一憂し、笑顔で楽しく会話する様子が溢っていました。たてわり班活動の良さを改めて感じた次第です。



土づくりや耕運、畝づくり、芋さし、干ばつの夏の水やり、除草作業、芋づる払いなど数々の関わりにより、たくさんの収穫ができました。芋づるを提供してくださった農家様をはじめ、お世話になった方々に感謝いたします。



## 教育講演会（青少年健全育成協議会主催） 12月1日（月）のお知らせ

- 1 日時 令和7年12月1日（月） 19:30～
  - 2 会場 ありえコレジヨホール 大会議室
  - 3 講師 長崎県メディア安全指導員 加納 文 氏
- 演題 メディアの危険性について

メディアの危険性については、テレビや新聞などを含めたマスメディアで発信されていることは十分承知のことだと思います。幼い子供に対してスマホを手に持たせ、様々な映像を見せている様子を見かけることもあり、スマホやメディア依存の傾向はますます大きくなるばかりです。もちろん便利な面も多いのですが、小さい頃から使いこなせるようになると、SNSに興味をもつのは、ごく自然のことだと考えます。そのような中、メディアの危険性について考えながら、よりよい活用方法を学ぶことができたらと思います。より多くの皆様に参加いただければと思います。

## 土壤消毒剤（ピクリン）散布のお知らせ

葉たばこ生産組合から、土壤消毒剤（ピクリン）散布のお知らせがありました。期間は以下のとおりです。  
期間中、登校のスクールバスは、学校まで運行します。なお、ある程度、気温が下がって作業をされるそうです。

散布期間 令和7年11月20日（木）～12月31日（水）